

第三の故郷を見つける農家民泊 2015 実施報告書



かたくり館にて (仙北市西木町)

平成27年11月

秋田地域留学生等交流推進会議

発行

秋田地域留学生等交流推進会議
事務局 秋田大学国際課内

〒010-8502 秋田市手形学園町1-1
TEL 018-889-2856
FAX 018-889-3012
E-mail kokusai@jim-u.ac.jp

目 次

はじめに	1
Ⅰ. 参加者名簿	2
Ⅱ. 実施要項	4
Ⅲ. 実施スケジュール	6
Ⅳ. 活動報告	
1 班	8
2 班	9
3 班	10
4 班	11
5 班	12
6 班	13
7 班	14
8 班	15
9 班	16
Ⅴ. アンケート結果	
農業体験ツアー 留学生・日本人学生アンケート	17
農業体験ツアー 受け入れ農家アンケート	20
収穫感謝祭ツアー 留学生・日本人学生アンケート	22
収穫感謝祭ツアー 受け入れ農家アンケート	24
おわりに	26

10月3日(土)・4日(日) 農業体験ツアー



3班
のどか



4班
里の灯



5班
くりの木



6班
門脇砂絵美さん宅







11月3日 (火・祝)
収穫感謝祭ツアー

もちつき



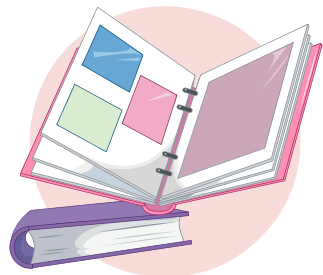
まんじゅう作り



アルバム作成



アルバムをプレゼント



昼食はお母さん方の手料理



再会を約束し、みんなで記念撮影



はじめに — 「ここに来てよかった」という場

秋田大学国際交流センター 市嶋典子

昨年に引き続き、秋田地域留学生等交流推進会議では、「第三の故郷を見つける農家民泊」¹と題し、2回にわたり、留学生、日本人学生のグリーンツーリズム体験事業を実施しました。今回、私は「くりの木」の佐々木弘子さんのお宅に宿泊しました。農業体験としては、栗拾い、拾った栗の選別、枝豆、みょうが、菊の花の選別、ゆべし作りに挑戦しました。このような体験は、留学生のみならず、私にとっても新鮮なものでした。拾った西明寺栗はどれも大きく立派で、つややかでした。その日の晩御飯は、栗三昧でした。また、菊、茗荷、ユリ根、山菜など、とれたての野菜をおいしくいただきました。農家の方達が心を込めて育てたものを、実際に手に取り、栽培してきたプロセスを知った上で食べると、そのありがたさ、おいしさをしみじみと感ずることができました。

留学生と話しながら栗の選別をしていた際には、「なかなか日本人の学生と仲良くなれない」という悩みを聞きました。実は、この類の話はよく耳にします。授業の中では言葉を交わすことはあっても、授業外では話すことはほとんどないとのこと。挨拶すら返してもらえないこともあるそうです。中には、日本人学生との交流を諦めてしまう学生もいるそうです。もちろん、全ての学生がそうであるとは限りませんが、留学生の間に一度できてしまったマイナスのイメージはなかなか崩れません。しかし、農家民泊の経験は、留学生達のイメージを一新してくれます。農家の方々のあたたかいもてなし、壁を感じさせないコミュニケーションが、「日本人と仲良くなれない」というイメージを更新し、「心が通じ合えた」「ここに来てよかった」という気持ちにさせるのです。農家の方達は、必ずしも、留学生達の母語に精通しているわけではありません。それにも関わらず、留学生のみならず、私にとっても居心地の良い場所を創り出してくれます。

秋田大学は、現在、約220名の留学生が在籍しています。秋田大学も、留学生に「ここに留学しに来てよかった」と思える留学環境を提供できるよう、受け入れ体制を充実させていきたいと思っています。また、本事業は、多くの国立大学の留学生教育にたずさわる教員からも注目されており、その実践モデルが取り入れられつつあります。全国的に大学と地域との交流が重視される傾向にあり、具体的にどのような方法で地域連携が実現できるのが模索されています。その意味で、具体的な実践モデルを示すことができた本事業の果たす役割は大きいと言えるでしょう。

¹ 本事業は、財団法人中島記念国際交流財団の助成を得て実施されたものです。

第三の故郷を見つける農家民泊 参加者名簿／Find Your Third Hometown Farmstay in Nishiki Participants List

班 Group	リーダー Leader	名前 Name	英語表記 English	所属 Institution	出身地 Country	性別 Sex	備考 Note
Kadowaki Yuko 1. 門脇 昭子さん Seisetsukan (星雪館)	◎	Terri Lee Nagahashi	テリー リー ナガハシ	Akita Prefectural University (Faculty)	U.S.A.	F	
		見館 空椰	ミケン アソヤ	Akita Prefectural University	Japan	M	
		Shoben Satha Sivam	シホベン サタ シヴァ アン	Akita National College of Technology	Malaysia	M	
		朱 龍祥	シュ リョウショウ	Akita Prefectural University	China	M	
		Ashley Dam	アッシュレイ ダム	Akita International University	U.S.A.	F	農業体験ツアーのみ参加
Fuji Keiko 2. 藤井 けい子さん Taizando (泰山堂)	◎	Pailius Barakunas	ポール リウス バラクナス	Akita International University	Lithuania	M	収穫感謝ツアーのみ参加
		Tzu Yun Liu	ズン ユン リウ	Akita International University	Taiwan	F	収穫感謝ツアーのみ参加
		小松 みずほ	コマツ ミズホ	Akita University (Staff)	Japan	F	
		Yi Hwei Huang	イ フエイ アン	Akita International University	Taiwan	F	
		Manlai Altangerel	マンライ アルタンゲレル	Akita International University	Mongolia	F	農業体験ツアーのみ参加
Takahashi Yukiko 3. 高橋 由希子さん Nodoka (のどか)	◎	Kalai Ruban Visava Nathan	カライ ルバン ビサヴァ ナサン	North Asia University	Korea	M	
		張 建国	チョウ ケンコク	Akita National College of Technology	Malaysia	M	
		Kuan Yu Lin	クワン ユー リン	Akita International Association	China	F	
		戸田 武	トダ タケ	Akita International University	Taiwan	M	収穫感謝ツアーのみ参加
		加藤 恭介	カトウ キョウスケ	Akita Prefectural University (Faculty)	Japan	M	収穫感謝ツアーのみ参加
Sasaki Hiroko 5. 佐々木 弘子さん Kurunoki (くりの木)	◎	Matthew Trueblood	マシュー トルーブルード	Akita University	Japan	M	
		Su Yin Mou	スー イン モー	Akita International University	U.S.A.	M	農業体験ツアーのみ参加
		Viulet Iulia	ヴィウレット イリア	Akita University	Romania	F	
		Ankhtuya Battugs	アングトゥヤ バトゥグス	Akita International University	Mongolia	F	農業体験ツアーのみ参加
		Natalia Cardenas Soliz	ナタリア カルデナス ソリス	Akita University	Bolivia	F	
Kadowaki Saemi 6. 門脇 紗絵美さん	◎	宮地 貴士	ミヤヂ キシ	Akita University	Japan	M	
		Nurwisra Fauzi	ヌルワイストラ フォウジ	Akita National College of Technology	Indonesia	M	農業体験ツアーのみ参加
		Claudia Cheng	クラウディア チェン	Akita International University	Canada	F	
		Niculae Cristuana Maria	ニコラエ クリスタナ マリア	Akita University	Romania	F	
		市嶋 典子	イチシマ ノリコ	Akita University (Faculty)	Japan	F	
Fujieda Chieko 7. 藤枝 千恵子さん Iori (苑)	◎	張 以馳	チョウ イチ	Akita University	China	M	農業体験ツアーのみ参加
		Giulia Deplano	ジューリア デプラノ	Akita University	Italy	F	収穫感謝ツアーのみ参加
		Chien Cheng Hou	チエン チェン ホウ	Akita International University	Taiwan	M	
		Erdenebayar Khaliun	エルデネバヤル ハリウン	Akita International University	Mongolia	F	
		Karren Grace Abian Babiera	カレン グレイス アビアン バビエラ	Akita University	Philippines	F	
Sugimoto Keiko 8. 杉本 桂子 Katsura (桂)	◎	長尾 緑	ナガオ ノリ	Akita International University	Japan	F	農業体験ツアーのみ参加
		九嶋 亨	クヰシマ トオル	Akita International University	Japan	M	収穫感謝ツアーのみ参加
		Zarina Akhmetvaliyeva	ザリナ アフメトヴァリエヴァ	Akita University	Kazakhstan	F	
		Chia Yin Tseng	チエン イン ツェン	Akita International University	Taiwan	F	農業体験ツアーのみ参加
		Xiao Yu He	シャオ ユ ヘ	Akita International University	China	F	収穫感謝ツアーのみ参加
Sawayama Setsuko 9. 沢山 節子 Ichisuke (一助)	◎	鈴木 祥子	スズキ ショウコ	Akita National College of Technology (Faculty)	Japan	F	
		Karbovnycha Anna	カボフニチャ アンナ	Akita University	Ukraine	F	
		Orkhontuul sandagsuren	オルホンツール サンダグスレン	Akita National College of Technology	Mongolia	M	
		劉 貝易	リュウ ハイイキ	Akita Prefectural University	China	M	
		金 良炫	キム リョウヒョウ	Akita University	Korea	F	収穫感謝ツアーのみ参加
Sawayama Setsuko 9. 沢山 節子 Ichisuke (一助)	◎	山崎 翔平	ヤマザキ ショウヘイ	Akita International University	Japan	M	
		Jannik Heckenhahn	ヤンニク ヘックンハーン	Akita International University	Germany	M	農業体験ツアーのみ参加
		Sainbuyan Khosbayar	サインブヤン コスバイヤル	Akita Prefectural University	Mongolia	M	
		Tnew Chen Zhun	テウ チェン スン	Akita University	Malaysia	M	
		Philip Walsh	フィリップ ヴォルシュ	Akita International University	England	M	収穫感謝ツアーのみ参加
Sawayama Setsuko 9. 沢山 節子 Ichisuke (一助)	◎	高岡 憲司	タカオガ ケンジ	Akita Prefectural University	Japan	M	
		Nemuulen Oyunbayar	ヌメンウレン オユンバイヤル	Akita International University	Mongolia	F	農業体験ツアーのみ参加
		グエン ドックタム	グエン トックタム	Akita University	Vietnam	M	
		王 策	ワン セク	Akita University	China	F	

* Akita University ... 秋田大学 / Akita National College of Technology ... 秋田国立高等専門学校 / Akita International University ... 国際教養大学
Akita Prefectural University ... 秋田県立大学 / North Asia University ... ノースアジア大学

協力農家等

名前 Name	ヨミガナ／英語表記 English	宿泊受け入れ Group	農業体験 Farm Experience	収穫感謝祭 Harvest Festival
1 門脇 昭子	カドワキ ショウコ／KADOWAKI Shoko	1班	○	○
2 藤井 けい子	フジイ ケイコ／FUJII Keiko	2班	○	○
3 高橋 由希子	タカハシ ユキコ／TAKAHASHI Yukiko	3班	○	○
4 佐藤 由井	サトウ ユイ／SATO Yui	4班	○	○
5 佐々木 弘子	ササキ ヒロコ／SASAKI Hiroko	5班	○	○
6 門脇 砂絵美	カドワキ サエミ／KADOWAKI Saemi	6班	○	○
7 藤枝 千恵子	フジエダ チエコ／FUJIEDA Chieko	7班	○	○
8 杉本 桂子	スギモト ケイコ／SUGIMOTO Keiko	8班	○	○
9 沢山 節子	サワヤマ セツコ／SAWAYAMA Setsuko	9班	○	○

農業体験ツアー参加者数

参加者区分	秋田県立大	秋田工業高等専門学校	国際教養大学	ノースアジア大学	秋田大学	国際交流協会	男	女	計
留学生	3	4	10	1	12	-	-	-	30
日本人学生	2	-	2	-	2	-	5	1	6
教員	1	1	-	-	1	-	-	3	3
職員	-	-	-	-	1	-	-	1	1
研修員	-	-	-	-	-	1	-	1	1
協力農家等	-	-	-	-	-	-	-	9	9
計	6	5	12	1	16	1	-	-	50

収穫感謝祭ツアー参加者数

参加者区分	秋田県立大	秋田工業高等専門学校	国際教養大学	ノースアジア大学	秋田大学	国際交流協会	男	女	計
留学生	3	4	7	1	13	-	-	-	27
日本人学生	2	-	2	-	2	-	6	-	6
教員	2	1	-	-	1	-	1	3	4
職員	-	-	-	-	1	-	-	1	1
研修員	-	-	-	-	-	1	-	1	1
協力農家等	-	-	-	-	-	-	-	9	9
計	7	5	9	1	17	1	-	-	49

第三の故郷を見つける農家民泊 2015 実施要項

1. 目 的

本事業は、秋田県内で学ぶ留学生が農業体験を通じ、1) 随一の地場産業である農業と農家の暮らしを体験的に理解するとともに、2) 農家の方のお話から、仙北市西木町の魅力を認識し、本事業後も再び同地を訪れるような継続的な関係づくりを目指す。

留学生の出身地、秋田県内での勉学・生活の地に加え、仙北市西木町を第三の故郷として見つけ出してもらうことを最終目標とする。

2. 実施内容

二回の農業体験プログラムを通じ、仙北市西木町の生活を理解し交流を深める。

第一回目の「農業体験ツアー」では、農作業・農家民泊を体験したのち、各農家で協働で作った料理を持ち寄るとともに、ツアーの内容を振り返り全員で共有する。

第二回目の「収穫感謝祭ツアー」では、再度同じ顔ぶれで集まり、餅つき大会を開催するとともに、「農業体験ツアー」での思い出をアルバムにまとめ農家の方に贈呈する。また、農家の方と西木町での生活の魅力を語り合う時間を設け、留学生の再訪へとつなげる。

(1) 第一回目 「農業体験ツアー」

- 1 グループごとに各農家に分かれ農作業を体験
 - 2 農家に宿泊し、グループメンバー同士や農家の方々とさらなる交流
 - 3 参加者全員で、各農家で留学生と協働で作った料理を持ち寄り、桧木内川河川公園※にて昼食会と農作業体験の振り返りを行う
- ※雨天時は、クリオンにて

(2) 第二回目 「収穫感謝祭ツアー」

- 1 第一回目と同じ顔触れで集まり、餅つき大会を開催
その後、地元農作物やお餅を用いて調理
- 2 各グループで農業体験ツアーを振り返ったのアルバム作成
- 3 料理を食べながら、交流会とアルバム贈呈を実施

(3) 最終成果を留学生交流推進協議会のウェブサイト上に報告書として公開

3. 参加予定 県内在住の外国人留学生人28人, 日本人学生7人,
協力教員・引率5人, 西木町の地域住民8人 計48人
4. 実施期日 「農業体験ツアー」 平成27年10月3日(土)～4日(日)
「収穫感謝祭ツアー」 平成27年11月3日(祝)
5. 実施日程 別紙のとおり
6. 募集期間 平成27年7月8日(水)～8月19日(水)
7. 主 催 秋田地域留学生等交流推進会議
8. 協賛・協力 グリーン・ツーリズム西木研究会, NPO 法人秋田花まるっグリーン・
ツーリズム推進協議会, 公益財団法人秋田県国際交流協会, 秋田モン
ゴル友好協会, 秋田地区日本中国友好協会, 仙北市農林部総合産業研
究所農山村体験デザイン室
9. 参加料 無料
10. 問合せ先 〒010-8502 秋田市手形学園町1-1
秋田地域留学生等交流推進会議事務局
秋田大学国際課内 小松、田金(たがね)
TEL 018-889-2856 FAX 018-889-3012
E-mail kokusai@jimu.akita-u.ac.jp

実施スケジュール		1日目 平成27年10月3日(土)		2日目 平成27年10月4日(日)		収穫感謝ツアー	
時刻	内容	時刻	内容	時刻	内容	時刻	内容
6:00		6:00					
6:30		6:30	起床				
7:00		7:00	朝食				
7:30		7:30					
8:00		8:00					
8:30		8:30	各農家にて農業体験, 調理				
8:50		8:50	国際教養大学バス停前集合				
9:00		9:00	国際教養大学発(借上バス)				
9:20		9:20	秋田大学(手形キャンパス)正門前集合				
9:30		9:30	秋田大学(手形キャンパス)発 仙北市西木町へ移動				
10:00		10:00					
10:30		10:30	車内にてオリエンテーション (途中、安藤醸造元北浦本館にて休憩)				
11:00		11:00	各農家へ移動(バス移動) ・昼食、農業体験				
11:30		11:30					
12:00		12:00	椛木内川河川公園へ移動(各農家から) ・料理を持ち寄り屋敷会, 農業体験の振り返り ※雨の場合はかたくり館に変更				
12:30		12:30	記念撮影				
13:00		13:00					
13:30		13:30					
14:00		14:00	自由時間(散策)				
14:30		14:30					
15:00		15:00	解散, 秋田大学に移動(バス) バスにて, アンケート記入・回収 (途中、安藤醸造元北浦本館にて休憩)				
15:30		15:30					
16:00		16:00					
16:30		16:30	秋田大学着				
17:00		17:00	各農家にて夕食・交流会				
22:00		22:00	就寝				

収穫感謝ツアー

農業体験ツアー

実施スケジュール

時刻	内容	時刻	内容	備考
7:50				
8:00				
8:20				
8:30				
9:00				
9:30				
10:00				
10:30				
11:00				
11:30				
12:00				
12:30				
13:00				
13:30				
14:00				
14:20				
15:00				
15:30				
16:00				
16:30				
17:00				



西木かたくり館へ到着
収穫感謝祭
・地元で収穫した農作物で料理作り
・もちつき大会
・料理をいただきながら交流会
・アルバム作成

記念撮影, 自由時間(散策)

解散, 秋田大学に移動(バス)

バスにてアンケート記入・回収

(途中、安藤醸造元北浦本館にて休憩)

秋田大学着

国際教養大学着・解散

感謝祭終了

農業体験終了

Find Your Third Hometown

***You are required to participate in both Farm Stay Tour and Harvest Festival Tour.**

Farm Stay Tour	October 3 (Sat.)
-----------------------	-------------------------

- 8:50 Meet at the AIU bus stop (AIU participants)
- 9:00 Leave AIU (by chartered bus)
- 9:20 Meet in front of the Akita University main gate (All other participants)
- 9:30 Leave Akita University
- 11:00 Arrive in Nishiki-machi, meet your hosts, and travel to farms. Enjoy lunch, farming experience, dinner, and a restful night in your host's home.

Please take a lot of pictures for the albums that we will make for our hosts in November!!

October 4 (Sun.)

- 6:30 Wake up
- 7:00 Breakfast
- 8:30 Farming experience
- 12:00 Arrive at Kasen Park (at Nishiki Katakuri Public Hall if it rains), Lunch with host farmers
- 13:00 Take a group photo
- 13:20 Introduce farming experience by each group
- 14:00 Fill out a questionnaire, free time
- 15:00 Leave Kawara Park(or Nishiki Katakuri Public Hall)
- 16:30 Arrive at AU
- 17:00 Arrive at AIU

Please take a lot of pictures for the albums that we will make for our hosts in November!!

Harvest Festival Tour	November 3 (Tue.)
------------------------------	--------------------------

- 7:50 Meet in front of the AIU bus stop (AIU participants)
- 8:00 Leave AIU (by charter bus)
- 8:20 Meet in front of the Akita University main gate (All other participants)
- 8:30 Stop over at Akita University to pick up all other participants
- 10:00 Arrive at Nishiki Katakuri Public Hall, enjoy Harvest Festival-Cooking, eating, and making photo albums
- 14:20 Take a group photo, fill out a questionnaire, free time
- 15:00 Leave Nishiki Katakuri Public Hall
- 16:30 Arrive at AU
- 17:00 Arrive at AIU

1 班活動報告（門脇昭子さん宅：星雪館）

秋田県立大学 見館 空椰

このプログラムを通して、大学の講義では教わることのできない人の優しさ、感謝の気持ちなど一人の人間として大事なことを学ぶことができました。そして留学生の方々と多くの時間を共有したことは、これからの人生において大きな財産になったと感じています。

私達1班は、Terri先生、Shobenさん、朱さん、Ashleyさん、私の5人グループで、門脇さん一家のふじさん、お母さん、お父さんに星雪館でお世話になりました。

初日は、用意して下さっていたカレーを食べ終えた後、自己紹介を行うことから始まりました。自己紹介では、日本語と英語の二種類の言語でそれぞれ行い、ふじさんの英語がとても流暢で驚きました。その後は、さといもの識別、ほうれん草の収穫をさせていただきました。初めて行う体験が多く、分からないことばかりでしたが、お互いの国のことなど様々なことを話しながら楽しく行ったことを覚えています。農業体験を終えた後、夕食のきりたんぼ作りを体験させていただきました。きりたんぼ作りで重要なごはんを棒に薄く巻くことに、みんな苦戦を強いられていました。そんな中、Ashleyさんは慣れたような手つきできれいに作っており、これには一同感激しました。そして私たちが作ったきりたんぼを焼いて味噌をつけたものと、スープに入れたもの、それにいかやおでんなど日本の夕食のお手本のようなとてもおいしい料理をみんなでにぎやかに話しながらいただきました。夕食の後はみんなでたたみの上に座り編み物をしました。Ashleyさんに教わりながら、慣れない手つきで一人一人交代して編んでいき、約二時間かけて小さなお守りをみんなで作成しました。少し失敗した部分もありましたが、みんなで力を合わせて作成したお守りは私達チームの宝物です。風呂から上がり布団に入った後は、朱さんとShobenさんとボーイズトークが始まりました。お互いの国のことについて熱く語り合い、それは話題が尽きることなく約一時間しゃべり続け、私も二人が育った故郷に行ってみたいと思いました。

次の日は朝ごはんをいただいたあと、Ashleyさんはお弁当づくりのお手伝い、男子組とTerry先生はまきわりと倉庫にまきを詰める体験をさせていただきました。まきわりは初めての体験だったので、中々上手に切ることはできませんでしたが、みんなで汗を流したことは本当に良い思い出になりました。そしてお世話になった星雪館を出発し、かたくり館でおいしいお弁当を食べ私たちの農家民泊は終了しました。

収穫感謝祭では、Ashleyさんが残念ながら来ることができませんでしたが、その代わりに新しいメンバー PaudiさんとLianさんを迎えて活動しました。お互いの国でのあいさつなどを教えあいながら、にぎやかにアルバム作りやもちつきを行いました。皆さんと会話をすることや一緒に作業をすることが楽しく、時間の経過をととても早く感じました。そして最後に皆さんで記念撮影をして、このプログラムが終了しました。しかし、留学生の方々と農家の方々と繋がりには始まったばかりであり、これからも大切にしていきたいと思います。

今回の農家民泊で私たちが貴重な体験をすることができたのは、温かく私たちを迎えてくださった農家の皆さん方のおかげです。そしてこのプログラムに携わっている全ての人々への感謝の気持ちを忘れず、今回の経験をこれからのいかしていきたいと思います。この度は本当にありがとうございました。

2 班活動報告（藤井けい子さん宅：泰山堂）

ノースアジア大学 金載中（韓国）

今回の「第三の故郷を見つける農業民泊」に行き本当によかったと思います。最初、行くときはノースアジア大学からは私一人だけ行くから、たくさん心配しました。他の外国人と仲良くなって友達になれるかなとずっと考えました。私は、口下手だから友達を作るのが難しいです。そんな私は、「あそこに行っている人々とよく過ごせるかな」という心配をしたんです。ところが、行ってみたら、そんな心配をするのが無駄だと気付きました。民家の方も一緒に行った友達もみんな優しくしてくれました。嬉しかったです。

今回には小豆の栽培、きりたんぼ作り、餅作り、農家の食事などたくさん体験ができましたけど、私はあの体験より、みんなと出会って話したことが一番思い出になると思います。もちろん、体験も記憶に残るほど面白かったんです。でも、やはり人と人が会うことがもっと大事だと私は思います。そういう部分で今回の「第三の故郷を見つける農業民泊」は大満足です！次に機会さえあればまた行きたいです。同じ所でも行きたいです。今回のプログラムで私は忘れられない思い出が一つできました。この思い出は大切にします。一生、忘れないように…

秋田高等専門学校 KALAI RUBAN（マレーシア）

This Farm Stay program was a great platform for me to know more about the Japanese culture especially about Akita. I was able to make a lot of friends from various countries at the same time. This was my first time visiting a farm and staying with a Japanese family. Right after we arrived in our host family's house I was totally amazed by the hospitality offered. We had a delicious lunch, then we enjoyed the samisen performance. We were also given the chance to play samisen. We then went to the backyard and the farm, then proceeded to prepare the day's dinner. We made the Akita famous kiritanpo. The dinner was so good. At night, our group members had a wonderful time playing games. We got know about each other better despite the different background and culture. The next day, I had good morning walk in the farm and we prepared lunch. I would like to thank my host family for the awesome, unforgettable good memories.

私はこのような農業体験に参加するのは初めてでした。思ったより、とても面白かったです。二日間色々な美味しい料理を食べて、日本特に秋田の文化について知るようになりました。色々な国から友達ができて、本当に楽しかった。本当にありがとうございました！

秋田国際教養大学 イフェイアン（台湾）

今回の農業体験において様々な初めてのことをやってみて、ホームステイのお母さんとお父さんと四匹の猫に出会って、いろいろな国からの友だちを作りました。本当に楽しかったです。最初は一人で行きましたので、友達を作れるかどうかちょっと心配でしたが、最後は友達いっぱい作りました！感謝祭の日にも、お母さんとお父さんに感謝の気持ちを伝えるため、みんなで一緒にアルバムを作って、お母さんとお父さんに差し上げました。いろいろとお世話になって、ずいぶん“おもてなし”という気持ちももらいました。また機会があれば、必ずもう一度お母さんとお父さんに“ありがとうございました”と言おうと思います！

3 班活動報告（高橋由希子さん宅：のどか）

秋田大学 加藤 恭介

僕たち三班は、高橋由希子さんの「のどか」に農家民泊させて頂きました。メンバーは、ナタリアさん（ボリビア）、ユリアさん（ルーマニア）、スーさん（ミャンマー）、マシューくん（アメリカ）、アンナさん（モンゴル）、僕の六人でした。僕自身、このような体験が初めてであり、その上、留学生と一緒に体験できてとても楽しい時間を過ごさせていただきました。

当初は、自分たちのグループには引率教員がおらず、グループリーダーとして留学生のサポートを自分だけで果たすことが出来るのかと不安でした。しかし、その不安を取り払うように高橋さんの様々な面でのご協力や留学生が楽しんで活動をしているのを間近で見ることができ、六人各々がこの農家民泊を良い思い出にすることが出来たと思います。

僕たちの活動は、天候が悪かったこともあり屋内での活動がほとんどでした。まず始めに、昼食後に枝豆と小豆の収穫をしました。このとき、談笑しながら収穫をしていたのですが、留学生の収穫の速さにとても驚いたことを思い出します。その後、部屋にあった将棋を簡単に教えながら皆で遊びました。チェスに似ていることもあり、皆で楽しむことができとても良かったです。将棋を楽しんだ後、近くの温泉へ。留学生のほとんどが初めての温泉であることもあり、緊張している様子でした。しかし、入浴し終わると、「とても良かった」と言ってくれ、日本の文化をまた一つ体験して喜んでくれている姿を見て嬉しかったです。高橋さんの家に帰宅後、夕食を食べました。たくさんの料理があり、とてもおいしくて素晴らしい食事を頂きました。夕食後、皆で着物を着ました。留学生は大興奮で「可愛い」と何度も言っていました。留学生が時間をかけて何枚もの写真を撮っていた光景は忘れられない思い出の一ページです。

二日目は、おにぎりを皆で握りました。留学生皆、初めてだったので苦戦しているようでしたが頑張って作っていて楽しそうでした。最後に、高橋さんと一緒に皆で記念撮影をして僕たちの農家民泊を終えました。

11月3日の収穫感謝祭では、参加できなかったメンバーもいましたが、皆で餅つきやホストファミリーへのお礼のアルバムを作りました。最後の最後まで楽しむことが出来ました。短い時間でしたが、貴重な体験を留学生達と一緒に経験させて頂き、高橋さんにはとても感謝しています。本当にありがとうございました。

4 班活動報告（佐藤由井さん宅：里の灯）

秋田大学 宮地 貴士

異文化交流、農業体験、農家民泊という斬新な組み合わせであったこのプログラム。秋田の魅力である農業を発信すること、留学生に秋田についてより深く理解してもらうこと、これらの点において非常に有意義なものであったと思う。まず、異文化交流では班員全員が違う国籍であり話題は尽きることがなかった。普段留学生とコミュニケーションをとる機会は多くあるものの、このプログラムのように共に食卓を囲み、寝床を共にすることは一回もなかった。当たり前前の日常を共に過ごすことでその当たり前が国によって異なるということを体験することができた。これはこのプログラムならではの大きな魅力であると思う。実際の作業では、米の精米過程の見学、栗拾い、稲穂を使ってのクラフトづくり、きりたんぼ作りをした。都会では味わえない秋田の魅力である。また、農業道具にはアイデアが非常に含まれておりたくさんの方の生活の知恵を学ぶことができた。栗のように昔の人がおやつとして重宝してきたものを拾って食べることで、日本人の質素な生活というものを体験してもらえたと思う。夜には、まさに日本の伝統的な料理をふるまってくれた。小皿に積まれたたくさんのおかず、あまりの量に男子二人が奮闘して完食した。食後には音楽が好きなお父さんが三味線とハーモニカを演奏してくれた。ハーモニカでは「ふるさと」をふいてくれたので僕が歌い、「第三の故郷を見つける農家民泊2015」という企画にふさわしい夜を過ごすことができた。刺激に満ち溢れあつという間の二日間であった。

収穫感謝祭では餅つきなどのイベントを十二分に楽しむとともに、一か月前の短い思い出を改めて振り返ることで一生の思い出とすることができた。わずか数時間であったが非常に内容が濃くプログラムの終わりにふさわしかった。

このプログラムを通して田舎だからこそある“人と人のつながり”に感動し、今後もずっと関わっていきたく強く思っている。

秋田大学 Cristiana Maria（ルーマニア）

初めて日本の伝統的な家に入ったとき、今日の生活と比べるとまるで別世界のように感じることが多かったです。素晴らしい伝統美に圧倒されました。私を温かく受け入れてくださった農家の方々、本当にありがとうございました。また、その他に料理体験もしました。皆で作って皆で食べるのは美味しさが違いました。本当においしい料理ばかり、日本の良さが伝わってきました。家から学んだ自然への感謝、家族への感謝、友達への感謝、など多くの感謝を忘れずに生活していきたいです。本当に貴重な体験ができました。このことは絶対絶対、一生忘れません！言葉では表せないほど感謝しています。

国際教養大学 Claudia Cheng（カナダ）

It was awesome! It was a great program to get to know what the real Akita farmer's life is and I really hope to do it again in the future if possible.

非常に素晴らしいプログラムであり、秋田の農家の方がどのような暮らしをしているのか学ぶことができました。今後もこのようなプログラムがあったらもう一度参加したいと強く思っています。

秋田工業専門高校 Nurwisra Fauzi（インドネシア）

僕は農業国から来たのに、前は一度も農業体験をしたことはない。今回の農家体験は初めてだけれども、僕は参加できて本当にうれしくて感動した。

皆とお母さん、お父さんと一緒にあの三日間過ごしたのは忘れることはできない。皆と日本の伝統的な家に泊まったり、おいしい日本の料理を作ったりなどをまたいつかやりたいな一と思っている。

お父さん、お母さん、皆、たかし君、クリスさん、和葉さんと出会えてよかったな。この農家体験を行った先生方に感謝しています。

5 班活動報告（佐々木弘子さん宅：くりの木）

秋田大学 張 以馳（中国）

最初は農家の生活を体験したくて申し込みましたが、家族の雰囲気が味わえることができるとは思いませんでした。佐々木さん一家が温かく迎えてくれて、生ものが食べられるか、とか日本はもう慣れた、とかずっと声を掛けられていただきました。そのおかげで最初の緊張感は全部ぶっ飛んで何年も前から知り合ったようにみんなが笑顔で会話ができました。私たち5班は日本人学生がいなくて全員がネイティブじゃないのにこんなに楽しい会話を実現させたのは佐々木さん一家の温かさです。その笑顔はなんとという不思議な力を持っていますね！佐々木さんの家に着いたら、みんなで食材を洗ったり、みそを作ったりして夕食の準備をしました。出来上がった夕食を目の前にみんなが手を合わせ、いただきま〜すと言った瞬間みんなが家族になった感じがしました。言葉や文化が違っててもこんなに仲が良くなれたのは本当に感動しました。とても短い間でしたが、栗拾いするのもほかの国の留学生と一緒に料理をしたのも人生で初めて経験したことで不思議な感じですがとても楽しかったです。私はこの感覚が好きです。もっと長く続いてほしいです。別れの時間がなんかいつもより早くて、もう出発しなければなりません。今回の農家民宿では佐々木さん一家の皆さんはいつも笑顔で私たちにいろんなことを教えていただいて本当にありがとうございました。そして私たち留学生にとっても大切な思い出にもなりました。異国同士が交流し、お互いの違うところを発見した時の楽しさとそれを理解し合う大変さがもう一度肌で感じました。本当に参加してよかった！本当にありがとうございました。また会いましょうね！

カザフスタン出身で金属工学を勉強するザリーナ、台湾出身で日本語を勉強するエイミー、そして兵庫県出身で9月に大学に入学したばかりの私にとって、秋田の農家の方々と関わる機会は初めてで、皆胸を高鳴らせながらバスで西木町へと向かいました。200年以上前に建築されたというお家は欄間や壁掛などの趣深い和風の装飾で施され、生活に溶け込む日本の古き良き文化は思わずため息が出るほどに美しかったです。和の魅力をひしひしと感じることのできる環境でおばあちゃん手作りの着物に身をくるみ、おそろいの髪飾りを付けて心が高ぶり、1時間にも及んだ撮影会。やっぱりどの国でも女の子はおしゃれが大好きみたいです。栗の皮を煮出した優しい茶色の草木染ハンカチをつくった後には畑へ向かいました。かわいらしい赤や黄色のミニトマトと鮮やかな緑のさやえんどうをもぎ、夕食に使うため袋いっぱい持ち帰りました。夕方には温泉へ連れて行って頂きました。小川が流れる森の中でゆっくりと浸かった露天風呂は癒し以外の何物でもありません。夜は炊き立ての新米を使った初めてのきりたんぼ作りに挑みました。私は細長い形を作るのに苦戦しましたが、ザリーナのきりたんぼはお母さんが作った物と張り合えるぐらいにきれいな形で驚かされたのを覚えています。甘じょっぱい味噌を塗っても、お鍋で野菜や鶏肉とコトコト煮てもおいしいきりたんぼの味は思い出すだけでよだれが出そうです。夕食後の流暢な日本語と綺麗な写真を使って台湾について紹介したエイミーのプレゼンテーションには圧巻でした。おじいちゃんは特に興味を示し、多くの質問をされていました。翌朝食べた納豆は好みが分かれるかと思いきや、留学生の2人は案外気に入ったようで「おいしい!」と頬張っていました。朝からご馳走を平らげた後は、お米を出荷する際に使う袋の準備をお手伝い。袋に印を押したり折り目を付けたりしながらそれぞれの国の宗教について話しているという何とも面白い光景だったと思います。お手伝いの後はお天気が良かったのでぶらぶらとお散歩へ。真っ赤に色づく紅葉や眩しいほど黄金に輝く稲穂は、2人に日本の秋の美しさを教えてくれたに違いありません。今回の農家体験はどの瞬間にも新しい発見があり、楽しい時間でした。

2日間で何度ザリーナとエイミーと私の3人で「本当に幸せ!」と言いながら笑顔を見せあったのか分かりません。急な雨により難しくなった畑仕事の代わりに私達を楽しませようとたくさん活動を考えてくださったお母さん。いつでも笑顔で温かく迎えてくださったおじいちゃんとおばあちゃん。また、この2日間でより多くのことを学ぼうという姿勢を常に持っていたエイミーとザリーナ。日本の、秋田の魅力を知ることができたのはもちろんですが、改めて人と関わる事の美しさを教えてくれた農業体験でした。このような素敵な時間と機会を作ってください、感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

国際教養大学専門職大学院 九嶋 亨

11月3日の収穫感謝祭は、改めて故郷である秋田県の暖かさと懐かしさを思い出すことができる素晴らしい経験でした。10月のイベントに全く参加していない状態で急遽決まった予定で、グループリーダーとしての役目を全うできるかどうか不安はありましたが、そんな不安は留学生の皆さんや現場でサポートして頂いた現地の皆さんのおかげですぐに吹き飛びました。

私たちの活動は、餅つきから始まりました。慣れない手つきで槌を振るい、「よいしょ!」の掛け声で、現地の方と言語の障壁を超えて一体となってひとつの事に集中できたのは、次にアルバム作りでは、前回の活動に参加したメンバーの話聞いたうえで、全員の個性が際立ったアルバムをつくりました。お昼ごはんは、「有難し」の言葉通り、めったにないくらいバラエティに富んだご馳走、そして参加者全員でついた餅を門脇さんと息子さんや留学生を交えてお互いの国の文化の違い、言語など興味深い話をしているうちに素朴で楽しい時間がみるみるうちに過ぎていきました。

他の皆さんと餅つきやアルバム作りなどを通して、地元の北秋田市にただけでは知り得ない地域ごとの文化の違いをあらためて認識することができました。今回は、3日の収穫祭しか参加できませんでしたが、できたら来年は農家出身者として農作業に参加して再び貴重な体験を味わいたいと思いました。今回、このイベントを企画して頂いて本当にありがとうございました。

7 班活動報告（藤枝千恵子さん宅：庵）

秋田工業高等専門学校 Okhontuul Sandagsuren（モンゴル）

第三の故郷を見つける農家民泊2015に参加してよかったと思います。最初の日、雨が降って農家体験したかったことは出来ず、ちょっと残念でした。でも本当に優しく、料理が上手な日本人のお母さんのおかげで、温泉に入ることが出来ました。外で雨を浴びながら本当に気持ちがよかった。農家民泊に行く前に沢山日本の料理食べた経験がありましたが、今回説明してもらって、もっと日本の料理や文化的な知識を増やそうと思いました。また、今回の農家民泊で国々の文化の違いがわかったり、皆でチームワークで美しいアルバムを作ったりして楽しかった。一生忘れられない良い思い出作って、いい友達が出来て本当にありがとうございました。

秋田県立大学 劉 貝易（中国）

今回の民泊活動は非常に楽しかった。藤枝さん、鈴木さん、サンダガさん、アンナさんと出会ったことが、何よりも幸せなことであったと思う。食事しながら、自分の祖国の文化や生活慣習について、多くの情報を交換した。自分が海を知らない井戸の蛙であることが初めて知った。

収穫祭がとてもおもしろかった。実はあの日、車に酔って、体調が物凄く悪かった。しかし、活動を進めるとともに、不思議に回復した。久しぶりのアンナさんとサンダガさん、及び鈴木さんと再開で、非常に感謝した。藤枝さんの料理も相変わらず美味しかった。そしてニューフェスキムさんも、昔の知り合いの韓国人と同じように、とても優しくかった。国籍や文化が違って、心が同じではないだろうかと考えて、いい出会いと思ってる。アルバムの作りは初めて体験して、思ったより完璧だったと思えた。いい思い出だった。つまり、今回の活動に参加して良かった。今後も日本語をよく頑張って、みんなとより深く交流したい。

秋田大学 Anna Karbovnycha（ウクライナ）

第三の故郷を見つける農家民泊2015に参加できて、嬉しいです。縁もゆかりもない赤の他人の私たちを自分の家族みたいに受け入れて、美味しい料理を食べさせて、初めて様々な経験させていただいて、心の底から感謝しています。温泉、こけだま作り、布団、弁当作りなど体験して、日本文化や日本人をもっとよく分かるようになった気がします。美味しい夕食を食べながら、みんなと沢山話して、お互い国の面白いや不思議なところを知るようになって、楽しい経験でした。

一生忘れられない思い出作らせていただいて、私はどんなに幸せな人かということをもう一回思い知った。

この感謝の気持ちを一応アルバム作りを通じて伝えようとしたのですが、それができていたら、いいと思います。どうもありがとうございました！

「初体験」。この言葉こそ、私達 8 班が農村民泊で得た経験を表すのに最適な言葉です。今回、私達は仙北市で長年農業を営んでられる杉本桂子さんのお家に農村宿泊させていただきました。メンバーはとても国際色豊かで、ドイツからヤニック、マレーシアからチェン、モンゴルからチェインボン、そして日本から私という構成で、男 4 人組みのグループでした。私たちはみんな（日本人である私を含めて）秋田に住んでいながら農村と少し離れて普段生活しているためか、宿泊した 2 日間で本当に多くの「初体験」を経験し、非常に濃密な時間を過ごすことができました。また杉本一家のみなさんはとても優しく、最後の最後まで農作業未経験の私たちに優しく農村生活のいろはを教えてくださいました。私だけでなくメンバー全員がまたこの仙北町の地に立ち寄ることがあれば、是非一度杉本さんのお宅を訪問したいと思っています。

1 日目は私達 8 班の初顔合わせから始まりました。メンバー内でお互いに自己紹介を経たあと、迎えに来てくれた桂子さんにご対面。それから車で桂子さんの家へ移動しました。到着するや否や私達 4 人は、その家の大きさとその伝統的な作りに息をのみ、互いに顔を見合せてこれから何が起こるのだろうと期待と不安でいっぱいになったのを今でも覚えています。桂子さんの案内で家の中に入り、杉本さん一家と挨拶をしたあとは、みなさんの優しい出迎えで不安はなくなり期待だけ残りました。その後すぐに外で作業の手筈だったのが、あいにくの雨で一旦中止。まずはみんなできりたんぼ作りを行いました。メンバー全員がきりたんぼ作り「初体験」だったこともあり、最初は手こずりましたが、とても良い経験でした。次は、再び車に乗り込み 30kg の米俵 4 つを抱え、近くの精米所へ。ここでもさらに私達は「人生初めて」の精米体験をしました。自分たちが普段頂いているお米の製造過程に実際に携われるのはとても貴重な経験でした。また嬉しいことに桂子さんの優しさで、自分たちが精米した米を一人 2kg ずついただくことになりました。そして帰宅後、また「人生で初めて」精米を測量して袋詰めする作業を行いました。昼食後、雨が止んだので、外に出て用水路の底に溜まっている泥掃除しました。泥の中から発見した「人生で初めての」泥鰌を見て 4 人全員が感動を覚えました。外作業終了後、家に入り夕食の準備に取り掛かりました。食卓には取れ立ての野菜やお米で天ぷらや汁物など様々な料理が並び、どの品を取っても普段は味わえないような新鮮さ、そして温かさを味わうことができました。食後は近くの銭湯に連れていってくださり、1 日の疲れを癒すとともに他のグループとの交流も果たすことができました。帰宅後は杉本一家のお父さんたちと、日本酒片手に夜まで語りあったことは今でも最高の思い出です。2 日目は朝早くから他昼食の準備を行い、そこでメンバー全員がお稲荷さんを作ったり、栗の収穫をしたり、味噌作りの現場を拝見したりと多くの「初体験」をさせていただきました。また桂子さんの優しさからお米だけでなく味噌や栗までもいただくことにもなりました。他のグループとの合同昼食では、本当に美味しい食事をいただくとともに、杉本一家のみなさんに深い感謝の念を抱きました。11月3日の収穫祭の日には杉本桂子さんと一ヶ月ぶりに再会を果たし再び美味しい料理をたくさんいただきました。またこの日は僕以外の留学生が「人生で初めて」餅つきを行い、また僕も含めて「人生で初めて」饅頭をつくりました。

このように今回の杉本桂子さん宅での農村民泊で、私達 8 班は非常に濃厚な時間を過ごさせていただきましたとともに、実に多くの「初体験」をさせていただきました。普段の大学生活では体験できないような経験、または実家でも一度も体験したことのない経験をととても多くすることができ、この農村民泊プロジェクトは大成功だったと思います。今回の宿泊を通して、私達 8 班メンバーは仙北町そして杉本桂子さん一同に深い親近感とそして感謝を抱くとともに、全員が「第三の故郷」を心の中で見つけることができたと思います。

今回はモンゴル人のネムヒンさん、ベトナム人のゲンさん、中国人の王さんと私の四人で沢山さんのお宅で農業体験をしました。沢山さんのお宅は蕎麦屋を経営しており、昼食におそばをいただきました。普段外食を食べる際は出てきたものをただ食べて帰るだけですが、今回は沢山さんのお宅でお世話になるということで、そばをゆでてからお客様に出すまでの作業を手伝わせていただきました。留学生の方々はそばをはじめ、薬味など初めて見るものも多く、興味を持ちながら手伝いをしていました。そばを初めて食べた留学生の方はとてもおいしいと言ってだしまで飲み干していました。私たちが食事したあとお店に来たお客様に、そばを配膳し、コミュニケーションをとっていたことは貴重な経験になったのではないかと感じました。

その後は雨だったので倉庫内で、そばの出荷準備の手伝いをさせていただきました。そばを食べるだけではなく出荷から職場に届くまでのプロセスを体験できたことは私にとってもとても貴重な体験になりました。自動でよい種と悪い種を見分ける機械や、小石を取り除く機械など機械で作業をすることが多かったのですが、袋に入れて運ぶ作業など力のいる仕事もありました。もちろん留学生の方は初めて行う作業であったので説明を受けながら一生懸命働いていました。

仕事を終えた後は沢山さんのご厚意で車で一時間ほどの距離にある田沢湖の温泉に連れて行っていただきました。外国の人はお湯につかる習慣がなく温泉がこんなにある日本は珍しいと思われるという話を聞いたことがありました。そこで実際に聞いてみると、やはり温泉があるところは少なく、ベトナムには泥温泉があるなど日本とはまた違った形の温泉がありとても興味深いと感じました。日本の露天風呂をみた留学生の方は驚いた様子で、気持ちいいといながら温泉にはいいいていました。

次の日は栗拾いに連れて行っていただきました。栗は私が今まで見た中で一番大きく見た目もつやがありきれいなものばかりでありました。留学生の方々も栗の大きさには驚いた様子でした。人と同じで、この栗を狙った森の中の生物も多く、栗の中から様々な虫が現れてきたり自然の豊かさを体感しました。栗以外でも森の中のきれいで透き通った水など自然の豊かさに留学生たちは感動して、川の中を長靴を履いて歩くなど自然を堪能していました。

またこれらの体験以外でもバスの移動中など様々な留学生と対話をすることができました。マレーシアの方は地元では食事は外食が多かったため、日本に来て自炊が大変であるなど苦労話を聞くことができました。それらの話を聞いて、改めて日本で私たちが当たり前であると思っていることは海外の人から見れば当たり前ではないことを実感しました。

今回の農業体験は留学生だけではなく自分にとっても初めての経験が多く新鮮な気持ちで作業に取り組めて、楽しかったです。この経験を通して今後とも様々な外国人の方と交流をとっていきたいと感じました。

最後に農業体験を企画してくださった皆様、お世話になった沢山様、たくさんの貴重な経験をする機会を与えていただきありがとうございます。

地域交流事業アンケート 集計表

農業体験ツアー 留学生・日本人学生アンケート 結果

Result of Questionnaire of the Farming Tour for International Student and Japanese Student

回収数:37枚 単位:人

問1. あなたはどの大学の学生ですか。

Which university do you belong to?

秋田県立大学 Akita Prefectural University	5
秋田工業高等専門学校 Akita National of College of Technology	4
国際教養大学 Akita International University	12
ノースアジア大学 North Asia University	1
秋田大学 Akita University	15

問2. あなたは留学生ですか、日本人学生ですか。

Are you an international student or a Japanese student?

留学生 International student	31
日本人学生 Japanese student	6
その他 Others	0

問3. 「第三の故郷を見つける農家民泊」をどのように知りましたか？

How did you get to know this program?

掲示 From the bulletin board	6
ウェブサイト From the web-site	7
友人・知人の紹介 From your friends	0
教職員の紹介 From professors or staffs	22
その他(複数回答を含む) Others	2

問4. 「第三の故郷を見つける農家民泊：農業体験ツアー」で一番印象に残ったイベントは何ですか。

Which event was the most impressive for you in Farm Stay in Akita 2015: Farming Tour?

農業体験 Farming practice	3
農家民泊 Farm stay	25
ピクニック Picnic	2
農家さんとの語り合い Talk with farmers	6
その他(複数回答を含む) Others (all)	1

問5. 農業体験に参加して満足しましたか。

Were you satisfied with the farming practice?

とても満足した Very satisfied	32
満足した Satisfied	4
どちらでもない Neutral	1
不満だ Dissatisfied	0

問6. 農家民泊に参加して満足しましたか。

Were you satisfied with the farm stay?

とても満足した Very satisfied	35
満足した Satisfied	2
どちらでもない Neutral	0
不満だ Dissatisfied	0

問7. ピクニックをして満足しましたか。

Were you satisfied with the picnic?

とても満足した Very satisfied	30
満足した Satisfied	6
どちらでもない Neutral	1
不満だ Dissatisfied	0
とても不満だ Very dissatisfied	0

問8. 農家の方たちと交流できましたか。

Could you communicate with farmers?

とてもよく交流できた Yes, I could very much.	12
交流できた Yes, I could.	17
どちらでもない Neutral	5
あまり交流できなかった No, I couldn't very much.	2
交流できなかった No, I couldn't at all.	1

問9. 他の学生及び教職員と交流できましたか。

Could you communicate with other students, staff and faculty?

とてもよく交流できた Yes, I could very much.	23
交流できた Yes, I could.	11
どちらでもない Neutral	1
あまり交流できなかった No, I couldn't very much.	2
交流できなかった No, I couldn't at all.	0

問10. 「第三の故郷を見つける農家民泊：農業体験ツアー」に参加して満足しましたか。

Were you satisfied with Farm Stay in Akita 2015: Farming Tour as a whole?

とても満足した Very satisfied	33
満足した Satisfied	3
どちらでもない Neutral	1
不満だ Dissatisfied	0
とても不満だ Very dissatisfied	0

問11.「第三の故郷を見つける農家民泊：農業体験ツアー」について、自由に感想・意見をお書きください。
Please give us your comments and opinions about the Farm Stay in Akita 2015.

《肯定的なコメント Positive Comment》

- ・ 美味しい物をたくさん食べて、とても楽しかったです。また行きたいです。
- ・ 農家の方が優しくしてくれて本当にありがたいと思いました。
「こけたま」の作り方を勉強した。お店で見たことがあったが、自分で作るとは思わなかった。
- ・ また、他の国の留学生と、各自の国の文化について話し合っ、とても楽しかった。世界中にいろいろな民族がいて、お互いに尊重し暮らすのは、何よりも大切なことだと思う。このような活動にもっと参加したい。It's a good active.ここで藤枝さん、鈴木さん、アンナさん、サンダガさんに感謝したいです。
一泊二日は非常に一瞬でした。それだけ充実していたと言うことですが、二泊でも良かった気がします。こういった田舎の町で生活することは、非常に珍しいです。それを経験することによって、地方への理解を深め、また、生活の知恵を吸収し、今後の世代へバトンをわたすことが出来ると思います。機会があればまた参加したいです。
- ・ 今回のイベントは最高でした。皆に会えて良かったです。料理が美味しかったです。たくさんの事を初めての経験しました。
- ・ 「先生と学生」の枠を超えて話し合うことができすごく嬉しかったです。農業体験や農家民泊に参加してたくさんの友達ができ、同じ留学生だから解る悩みや、考えていることを話し合うことができ良かったです。ありがとうございました。
- ・ 自分は、今年で3回目の参加なのですが、年々良くなっている気がします。
今年に関しては、少人数のグループが多いのが良かった気がします。
- ・ 日本人の家に泊まるのは、すごく良い経験になりました。「こけ玉」を作ってすごく楽しかったです。
日本の料理について、たくさん話し、知ることが出来ました。
- ・ いろいろなことを初めて経験して、とても面白かったです。他の留学生達と話して、お互いの国のことを知ることができ、勉強になりました。忘れられない思い出をつくることができ嬉しいです。
- ・ 他の国の人と交流出来たのがすごく楽しかったです。他の国の事を知り、自分との違いが分かったのがとても面白かったです。農業体験を通し、農家の苦労と、収穫の喜びを知り、貴重な経験となりました。
田舎でしか出来ない事がたくさんできた。特に栗拾いや温泉は、外国人は初めての人が多く、楽しんでた。また、農家の方々との交流が深まり、良いイベントであると感じた。
WiFiがなくて留学生の人達が困っていたので、設置するか、ポケットWiFiを用意しておく必要があると感じた。
- ・ はじめは不安でいっぱいでした。言語の問題が一番大きかったと思います。しかし、留学生の優しさにも助けられ、農家の人達の愛情にも救われました。とても楽しかったです。自分自身、助けられてばかりで、ちゃんとリーダーとして頑張れたかは不安ですが、自分なりに頑張れたと思います。これからはもっと語学力をつけたいと思うことが出来ました。このツアーに行けたことは一生忘れません。貴重な体験をさせていただきありがとうございます。
- ・ 自分が体験したことのない農業体験を、留学生の方々と一緒に、本当に楽しみながらすることができた。しかし、自分の英語力が乏しく、農家の方々や留学生のパイプ役という役割はうまくこなすことができなかった。夜、布団で留学生とおしゃべりしたり、編み物をしたのが楽しかった。
- ・ 仙北市というと、田沢湖、乳頭温泉など観光地のイメージしかなかったが、今回、実際の住民の生活を体験することができて、今までのイメージが相対化されるとともに、より深くこの市、町の事を知ることができました。これからもこの貴重な体験と仙北市西木町という場所を忘れずに、また機会があれば是非訪れたいと思います。11月3日の収穫祭がすごく楽しみです。
- ・ 雨が降った為、農業体験は多くはできませんでしたが、その代わりに農家さんが様々な方法で楽しませてくださり、とても嬉しかったです。二日間では経験しきれないことが多く、もっと長くいたいと思いました。この二日間を振り返り、一か月後にまた集まることができるのはとても良いと思います。グループをバラバラにして、それぞれの体験を5人くらいで共有するのも面白いかと思います。ありがとうございました。
- ・ 農家さんとの話し合いが楽しかった。一緒に食べ物を作ったのが良かった。農業体験は素晴らしい。大好きです。

- I wish there would be more information about the farmers.
- Great food!
- It was very nice to stay in the Japanese traditional house. Also, the host family was awesome.
- I did a lot of new things, going to an onsen and wearing a kimono. I think it was a very rewarding experience.
- It was good. Thank you so much.
- Thank you for giving me this precious opportunity to experience this Farm stay tour. Thank you for the host family for their hospitality given to us. I will never forget this experience.
I really enjoyed this Farm stay tour. Thank you very much for this opportunity. The host family was very kind and nice and hospitable. It was a wonderful experience. I will never forget these weekends. These happy moments stay in my heart.
- I would like to join this tour again.
- The farmers were very kind and friendly. They provided us with a lot of new and delightful experience and I would love to join such events in the future. Thank you!
- Such a wonderful experience. It's my dream life style! If I could do the farm stay again, I will do it! Thank you so much.
- It was really fun and so memorable two days. It might be a bit too short to experience farming entirely. I hope in the future this tour will be held for longer days. Thank you very much.
- It was a really good experience overall.
- People were very nice. I had a great time.
- It was awesome! I loved it very much. I hope to participate again in the future.
- I think this farm stay is really good. The farmers are really kind and made many things for us. We can get a lot of experiences about farming and make many friends by participating this tour. We also can know the farmers' daily lives.
I'm glad to have this opportunity to join this tour. It was interesting to work with the farmer and I learned a lot from the host family. Also, the most important thing was that I felt the real Japanese culture. It was quite different from our country. From now on, I can know Japan well.
- I had a great time. I experienced the Japanese farming life and culture. Thank you very much.
- The organization was really efficient and the idea of farmint tour is a brilliant. It enables us to learn more about the traditional Japanese life. I am really grateful for being able to participate in this program and I will definitely be glad to repeat this experience.
- It was a great and interesting experience and I would love to repeat it sometimes in the near future. This was a great chance for me to see the lifestayle of the Japanese people. I'm looking forward to doing this again!

《その他 Others》

- It would have been better if the weather was good. Due to the rain, we were not able to experience farming that much.

地域交流事業アンケート 集計表

農業体験ツアー受け入れ農家アンケート 結果
Result of Questionnaire of the Farming Tour for Host Family

回収数:9枚 単位:人

問1.「第三の故郷を見つける農家民泊:農業体験ツアー」で一番印象に残ったイベントは何ですか。

Which event was the most impressive for you in Farm Stay in Akita 2015: Farming Tour

農業体験 Farming practice	0
農家民泊 Farm stay	2
ピクニック Picnic	0
学生との語り合い Talk with students	7
その他 Others	0

問2. 農業体験を実施して満足しましたか。

Were you satisfied with the farming experience?

とても満足した Very satisfied	6
満足した Satisfied	2
どちらでもない Neutral	1
不満だ Dissatisfied	0
とても不満だ Very dissatisfied	0

問3. 農家民泊を実施して満足しましたか。

Were you satisfied with the farm stay?

とても満足した Very satisfied	7
満足した Satisfied	2
どちらでもない Neutral	0
不満だ Dissatisfied	0
とても不満だ Very dissatisfied	0

問4. ピクニックに参加して満足しましたか。

Were you satisfied with the picnic?

とても満足した Very satisfied	7
満足した Satisfied	2
どちらでもない Neutral	0
不満だ Dissatisfied	0
とても不満だ Very dissatisfied	0

問5. 留学生と交流できましたか。

Could you communicate with International students?

とてもよく交流できた Yes, I could very much.	8
交流できた Yes, I could.	1
どちらでもない Neutral	0
あまり交流できなかった No, I couldn't very much.	0
交流できなかった No, I couldn't at all.	0

問6. 日本人学生および引率教職員と交流できましたか。

Could you communicate with Japanese students, staff and faculty?

とてもよく交流できた Yes, I could very much.	8
交流できた Yes, I could.	1
どちらでもない Neutral	0
あまり交流できなかった No, I couldn't very much.	0
交流できなかった No, I couldn't at all.	0

問7.「第三の故郷を見つける農家民泊:農業体験ツアー」に参加して満足しましたか。

Were you satisfied with Farm Stay in Akita 2015: Farming Tour as a whole?

とても満足した Very satisfied	7
満足した Satisfied	2
どちらでもない Neutral	0
不満だ Dissatisfied	0
とても不満だ Very dissatisfied	0

問8.「第三の故郷を見つける農家民泊：農業体験ツアー」について、自由に感想・意見をお書きください。
Please give us your comments and opinions about the Farm Stay in Akita 2015.

《肯定的なコメント Positive Comment》

- ピクニックを計画していますが、いつも天気が悪くて残念です。
留学生との交流はとても楽しいです。ありがとうございます。
- あいにくの天気、体験してほしいことがいっぱいあったのにとっても残念です。また来てほしいです。
11月またこの場所で待っています。それまで元気で！
- 今回は学生4人の中で日本人が1名いましたので、コミュニケーションがスムーズにできました。
外国人の学生も日本語ができる方達でしたので特に困ったことはありませんでした。
皆、よく打ち解けてくれて充実した交流ができました。
- 最近の学生さんは日本語が分かる人が多くなってきて、会話がはずみ、大変楽しく交流することが出来ました。
- 天候が悪く作業体験はできませんでしたが、とても素敵な学生達と先生にお会いでき幸せでした。
- また来年も来て欲しいです。
- お天気が悪く残念でしたが、とても良い交流が出来ました。初めての国の方とも色々な文化、食べ物の事等話し合えました。また来てくれる事を楽しみにしています。
- さつまいも堀りや、野菜の収穫など、晴れていたら体験させてあげたかったです。
学生さんたちがお互いの国のこと、文化の違いについて楽しそうに話しているのを聞いていると、この交流がとても有意義なものであるのを感じます。受入側の私達家族も毎回、新しい発見や驚きがあり、楽しい時間を過ごすことが出来ています。この先の彼女達の成長が楽しみです。またお待ちしております。

地域交流事業アンケート 集計表

収穫感謝祭ツアー 留学生・日本人学生アンケート 結果

Result of Questionnaire of the Harvest Tour for International Student and Japanese Student

回収数: 35枚 単位: 人

問1. あなたはどの大学の学生ですか。

Which university do you belong to?

秋田県立大学 Akita Prefectural University	5
秋田工業高等専門学校 Akita National of College of Technology	4
国際教養大学 Akita International University	9
ノースアジア大学 North Asia University	1
秋田大学 Akita University	16

問2. あなたは留学生ですか、日本人学生ですか。

Are you an international student or a Japanese student?

留学生 International student	28
日本人学生 Japanese student	6
その他 Others	1

・AIAの研修生

問3. 「第三の故郷を見つける農家民泊: 収穫感謝祭ツアー」で一番印象に残ったイベントは何ですか。

Which event was the most impressive for you in Farm Stay in Akita 2015: Harvest Tour?

料理の準備 Cooking	9
食事をしながらの交流会 Party and eating meals	15
アルバムの作成 Making albums	11
その他(複数回答も含む) Others	0

問4. 料理の準備に参加して満足しましたか。

Were you satisfied with cooking meals?

とても満足した Very satisfied	24
満足した Satisfied	10
どちらでもない Neutral	1
不満だ Dissatisfied	0
とても不満だ Very dissatisfied	0
参加しなかった I didn't participate in cooking meals.	0

問5. 食事をしながらの交流会に参加して満足しましたか。

Were you satisfied with the party and eating meals?

とても満足した Very satisfied	24
満足した Satisfied	11
どちらでもない Neutral	0
不満だ Dissatisfied	0
とても不満だ Very dissatisfied	0
参加しなかった I didn't participate in cooking meals.	0

問6. アルバムを作成して満足しましたか。

Were you satisfied with making albums?

とても満足した Very satisfied	20
満足した Satisfied	10
どちらでもない Neutral	5
不満だ Dissatisfied	0
とても不満だ Very dissatisfied	0
参加しなかった I didn't participate in cooking meals.	0

問7. 農家の方たちと交流できましたか。

Could you communicate with farmers?

とてもよく交流できた Yes, I could very much.	14
交流できた Yes, I could.	16
どちらでもない Neutral	3
あまり交流できなかった No, I couldn't very much.	1
交流できなかった No, I couldn't at all.	1

問8. 他の学生及び教職員と交流できましたか。

Could you communicate with other students, staff and faculty?

とてもよく交流できた Yes, I could very much.	15
交流できた Yes, I could.	19
どちらでもない Neutral	0
あまり交流できなかった No, I couldn't very much.	1
交流できなかった No, I couldn't at all.	0

問9. 「第三の故郷を見つける農家民泊: 収穫感謝祭ツアー」に参加して満足しましたか。

Were you satisfied with Farm Stay in Akita 2015: Harvest Tour as a whole?

とても満足した Very satisfied	25
満足した Satisfied	7
どちらでもない Neutral	3
不満だ Dissatisfied	0
とても不満だ Very dissatisfied	0

問10. 「第三の故郷を見つける農家民泊」に参加して満足しましたか。

Were you satisfied with Farm Stay in Akita 2015?

とても満足した Very satisfied	26
満足した Satisfied	9
どちらでもない Neutral	0
不満だ Dissatisfied	0
とても不満だ Very dissatisfied	0

問11. 「第三の故郷を見つける農家民泊」について、自由に感想・意見をお書きください。
Please give us your comments and opinions about the Farm Stay in Akita 2015.

《肯定的なコメント Positive Comment》

- ・ 貴重な体験をさせていただきありがとうございました。とても楽しかったです。
- ・ 元メンバーが参加できたら良かったです。でもいい活動だと思います。
- ・ 10月の農業体験は参加できなかったのですが、今回参加させていただきありがとうございます。今後もこういった活動にもっと参加したいです。
- ・ 思っていた以上に杉本さんと仲良くなった。本当に第三の故郷を見つけたような気がする。また機会があれば参加したい。
今回参加させていただいてすごく貴重な経験をする事が出来ました。いろんな国の方々と交流し、外国の文化、言語など
など様々なことを学ぶことが出来ました。このプロジェクトに参加することが出来て、心から嬉しく思っております。ぜひまた
参加させていただきたいです。
- ・ 参加できて本当に良かったです。こんな貴重な体験はなかなか出来ないで、参加できたことにも感謝でいっぱい
です。農家の方々かとても優しく接してくれました。第三の故郷です。
- ・ 他大学の留学生と関わる貴重な経験だった。友達もできたしとても勉強になって良かった。アルバムを作る時間がもっと欲
しい。もうひとまわり小さいアルバムでも良いと思う。
- ・ 今回の農家民泊体験は初めての参加でしたが、本当に良かったと思います。
- ・ 前回参加したメンバーがいなかったのが残念だった。前回参加していない人は、アルバムを作るのが大変そうだった。
- ・ 今回の経験は、秋田の事をよりよく知る為のいい機会になりました。参加できてよかったと思います。
- ・ 心が温くなる体験だった。次に来る学生にお勧めしたいほど良かった。
- ・ 楽しく交流出来て良かったです。雨のため農作業ができなかったのは残念でした。食事をしながらの交流会が良かったと思
います。次回は色々な農作業を手伝えたらと思いました。皆さん本当にありがとう。
- ・ 実は、車に酔って体調が悪くなってしまいました。しかし、久しぶりの友達と会うとすぐに回復しました。
藤枝さんの作る料理がとても美味しいです。また、アルバム作りは初めてでしたが、とても楽しかったです。色々かわいい絵
を描いて、一生忘れられない経験だと思います。この活動はとても良いと思います。できればまた来年も参加したいです。
- ・ Farm Stay はすごく楽しかったです。美味しい物を食べたり、着物を着たりして、いい経験になりました。機会があればまた
このような活動に参加したいと思ます。また、アルバムを作ったことが楽しかったです。この思い出は一生忘れません。
- ・ 幸せだと思いました。
- ・ 色々な人と会って、話すことが出来て良かったです。あまりそういう経験をする事がなかったけど、今回それが出来て良
かったです。
- ・ It was wonderful! Thanks! I'll never forget these days.
- ・ It was a nice opportunity to learn about Japanese culture.
- ・ It was very interesting to take part in Farm Stay in Akita. The host prepared very well. I enjoyed a lot. But more
communications are needed between the groups.
- ・ Thanks for the unforgettable experience.
- ・ It was a very fun experience!
- ・ I wish I had more time to interact with the farmers while making the photo album.
- ・ I really satisfied with the farm stay.
- ・ It was really interesting and fun event. I will remember this experience. Thank you very much. I hope we will meet again
with Kadowaki-san. The host family was very kind and hospitable.
- ・ I had a great time during the Farm Stay and I learned a lot of interesting things. (ex. Cooking Japanese dishes.) The host
family that I stayed at was very kind. Also, the idea of making a photo album was great, although the time was a little
short. Overall, it was an unforgettable memory.

《その他 Others》

- ・ 農家民泊の二日目に続き班員以外との交流が非常に少ないと思う。テーブルは班ごとであり、なかなか交流することが出
来ない。もう少し何らかの工夫があると良いのではないかと思う。時間的に非常に厳しい部分もあると思うが、ぜひ改善して
欲しい。

地域交流事業アンケート 集計表

収穫感謝祭ツアー 受け入れ農家の方々アンケート 結果
Result of Questionnaire of the Harvest Tour for farmers

回収数: 9枚 単位: 人

**問1. 「第三の故郷を見つける農家民泊: 収穫感謝祭ツアー」
で一番印象に残ったイベントは何ですか。**

**Which event was the most impressive for you in Farm Stay
in Akita 2015: Harvest Tour?**

料理作り Cooking	1
食事をしながらの交流会 Party and eating meals	6
アルバムのプレゼント Present of albums	2
その他(複数回答を含む) Others	0

問2. 学生と一緒に料理作りをして満足しましたか。

Were you satisfied with cooking meals with students?

とても満足した Very satisfied	9
満足した Satisfied	0
どちらでもない Neutral	0
不満だ Dissatisfied	0
とても不満だ Very dissatisfied	0

問3. 食事をしながらの交流会に満足しましたか。

Were you satisfied with the party and eating meals?

とても満足した Very satisfied	8
満足した Satisfied	1
どちらでもない Neutral	0
不満だ Dissatisfied	0
とても不満だ Very dissatisfied	0

問4. アルバムのプレゼントには満足しましたか。

Were you satisfied with present of albums?

とても満足した Very satisfied	7
満足した Satisfied	2
どちらでもない Neutral	0
不満だ Dissatisfied	0
とても不満だ Very dissatisfied	0

問5. 留学生と交流できましたか。

Could you communicate with International Students?

とてもよく交流できた Yes, I could very much.	6
交流できた Yes, I could.	3
どちらでもない Neutral	0
あまり交流できなかった No, I couldn't very much.	0
交流できなかった No, I couldn't at all.	0

問6. 日本人学生及び引率教職員と交流できましたか。

**Could you communicate with Japanese students, staff
and faculty?**

とてもよく交流できた Yes, I could very much.	8
交流できた Yes, I could.	1
どちらでもない Neutral	0
あまり交流できなかった No, I couldn't very much.	0
交流できなかった No, I couldn't at all.	0

**問7. 「第三の故郷を見つける農家民泊: 収穫感謝祭ツアー」
に参加して満足しましたか。**

**Were you satisfied with Farm Stay in Akita 2015: Harvest
Tour as a whole?**

とても満足した Very satisfied	7
満足した Satisfied	2
どちらでもない Neutral	0
不満だ Dissatisfied	0
とても不満だ Very dissatisfied	0

**問8. 「第三の故郷を見つける農家民泊」に参加して満足
しましたか。**

Were you satisfied with Farm Stay in Akita 2015?

とても満足した Very satisfied	7
満足した Satisfied	2
どちらでもない Neutral	0
不満だ Dissatisfied	0
とても不満だ Very dissatisfied	0

問9.「第三の故郷を見つける農家民泊」について、自由に感想・意見をお書きください。
Please give us your comments and opinions about the Farm Stay in Akita 2015.

《肯定的なコメント Positive Comment》

- 学生さんたちがそれぞれに異文化交流できていて、楽しい時間を過ごしているのを見てると、とてもいいプログラムだと感じます。縁あって秋田で同じ時間を共有している皆さんがこれからもつながってほしいと思っています。前回とメンバーが変わったのが残念でしたが、Facebookで活発に活動しているのを見ると嬉しいです。
- 1回逢っただけでは忘れてしまいますが、2回逢う思い出が深まります。
- 自分にとっては初めての事でしたが、日本語のわかる人がいて不安なく過ごすことができたし、自分の気持ちも学生に伝わってくれば嬉しく、今後交流を重ねることにより関心のなかった国々にも関心をもって過ごしたく思う。学生一人一人が自分の国を丁寧に説明してくれた事が印象に残った。
- 1ヶ月振りに元気に会うことが出来て楽しい一日でした。雪が降ってからまたみんなに来てもらって、一緒に温泉に行く約束もできました。楽しみです。
- 今回は細々と色々な体験してもらいとても嬉しかったし、助けてもらいました。この企画がずっと続きますように。みなさんまた来て下さいね。
- 今年もとても楽しく皆様と交流出来ました。今まで家に来たことのない国の方達の文化、風習など知ることもでき、自分の世界が広がったように感じております。
- 来年もお待ちしております。

グリーン・ツーリズム西木研究会

会長 門脇 富士美

参加学生の皆さん、お元気でしょうか？農家民泊の旅はいかがでしたか？不安定なお天気の中でしたが、秋田の農村・農家での体験が良い思い出の1つとして、帰国した時のお土産話になったら嬉しいです。

このツアーが始まる前、今年はどうな学生が来るのだろう？と、毎年の事ですが皆さんの顔を見るまでドキドキしてしまいます。あらかじめもらってある名簿を見て、どこの国の人か来るのだろう、どんな食事を作ろうか、何をしようか、何年やってもやっぱり緊張します。参加学生の皆さんの日本の滞在期間は様々なようでしたが、留学生皆さんの積極的な姿勢にはいつも感心させられています。農家での体験、初めて会った仲間との積極的なコミュニケーション、アルバム作り、餅作りと、きっと初めての事も多かったのではないのでしょうか？11月3日の収穫感謝祭では「笹っば餅」作りをしましたが、お国が違えば発想も違い、私たちでは思いつかない様なデザインの笹っば餅に驚き、発想の違いがとても面白いと思いました。また、10月3日、4日にそれぞれのグループで体験したことをまとめたアルバムは、短時間で作成したにもかかわらずとても素敵に作られていて、沢山のメッセージと写真、イラストが添えられていて、アルバムを開くたびに皆さんを思い出しています。そんな皆さんとの思い出を、農家の母さんたちは時々話題にしています。

20年ほど前、私は1年間北京に語学留学しました。今でも思い出に残っているのは、観光名所はもちろんですが、北京の人々の普段の生活を垣間見たことです。また、今回のツアーのように学校が募集したツアーに参加したこともあります。ツアー先でも観光名所はもちろん印象に残っていますが、車窓から見る普通の暮らしが思い出に残っています。こうした経験から、秋田市内の学校を離れて毎年行われているこの旅は学生の心に残るものになるだろうと思っています。

学生たちと交流する農家にとって、家に居ながらにして外国のことを知ることができ、また学校、秋田市を離れて秋田県内を旅する機会の少ない学生にとっても、秋田を知る良い機会となるこの農家民泊の旅が来年もあることを期待しています。

2015年11月20日

